

2017年7月10日  
富士火災海上保険株式会社

**「九州豪雨」による被災地の方々への支援について  
～富士火災ふれ愛倶楽部より～**

このたびの九州北部を中心に発生しました豪雨によりお亡くなりになられたの方々へお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

AIGグループの一員である富士火災海上保険株式会社(代表取締役社長兼CEO 横山隆美、以下「富士火災」)の「富士火災ふれ愛倶楽部」は、このたびの九州北部、福岡、大分両県を中心に発生しました豪雨災害の被災地での緊急援助活動費用として、100万円を日本赤十字社を通じて被災地へ寄付いたしました。

なお、弊社では気象庁の福岡、大分両県への大雨特別警報発令以降、現地と連携をとりながら情報収集を行うと共に、久留米サービスセンターに対策本部を設置し、迅速な対応に務めております。

被災地の皆さま方におかれましては、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

以上

**富士火災ふれ愛倶楽部について**

富士火災ふれ愛倶楽部は「富士火災で働く役職員が継続的かつ無理なくボランティア活動に参加し、その意思を具体的な形にする社会貢献」を目的として、1993年に発足しました。任意加入の役職員からの拠出された積立金をもとに、高齢者や身体障がい者への介護活動や環境問題、また災害復興に取り組む団体を支援しています。

**AIU との合併について**

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社の完全子会社である当社と AIU 損害保険株式会社は、関係当局の認可等を前提に2018年1月1日に合併し、AIG 損害保険株式会社となる予定です。

なお、両社は合併に先立ち、2017年4月1日より、両社の役職員の相互兼務等による前倒し統合(一体化運営)を開始しています。

両社の統合計画に関しては、以下のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.aig.co.jp/togo/index.html>

**AIG グループについて**

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIG グループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。AIG グループにおける主要事業は、コマーシャル・インシュアランスおよびコンシューマー・インシュアランス、ならびにその他の事業で構成されます。コマーシャル・インシュアランスは、企業賠償・経営保険、企業財物・スペシャリティ保険の2事業部門、コンシューマー・インシュアランスは、個人向け退職給付、団体向け退職給付、生命保険、個人向け損害保険の4事業部門により構成されています。持株会社 AIG, Inc.はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

日本では、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム 医療・損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG 富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。

詳細は、ウェブサイト [www.aig.co.jp](http://www.aig.co.jp) をご覧ください。